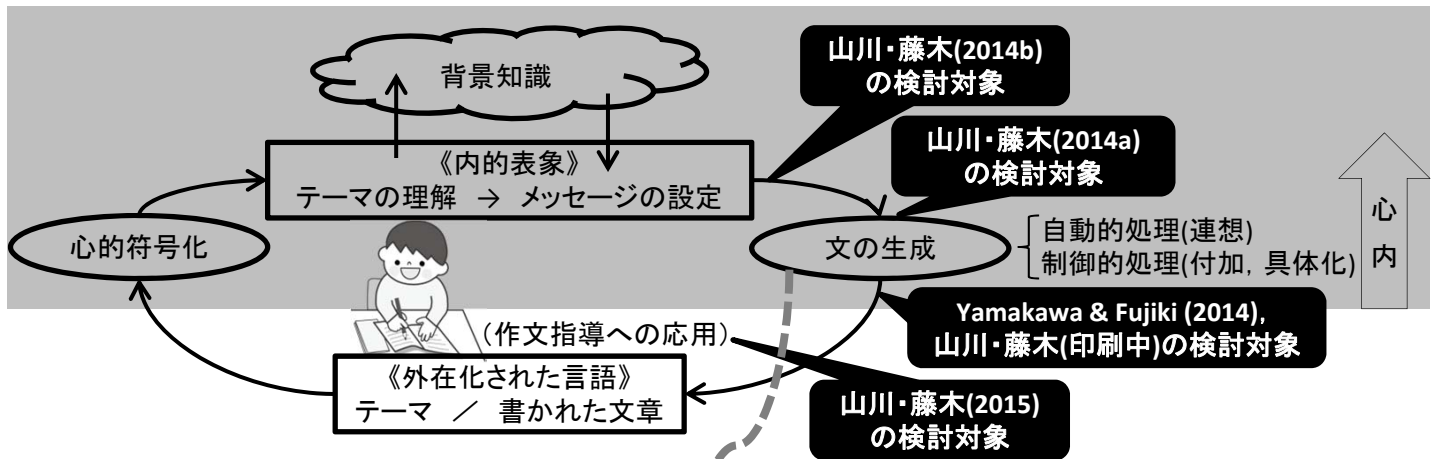


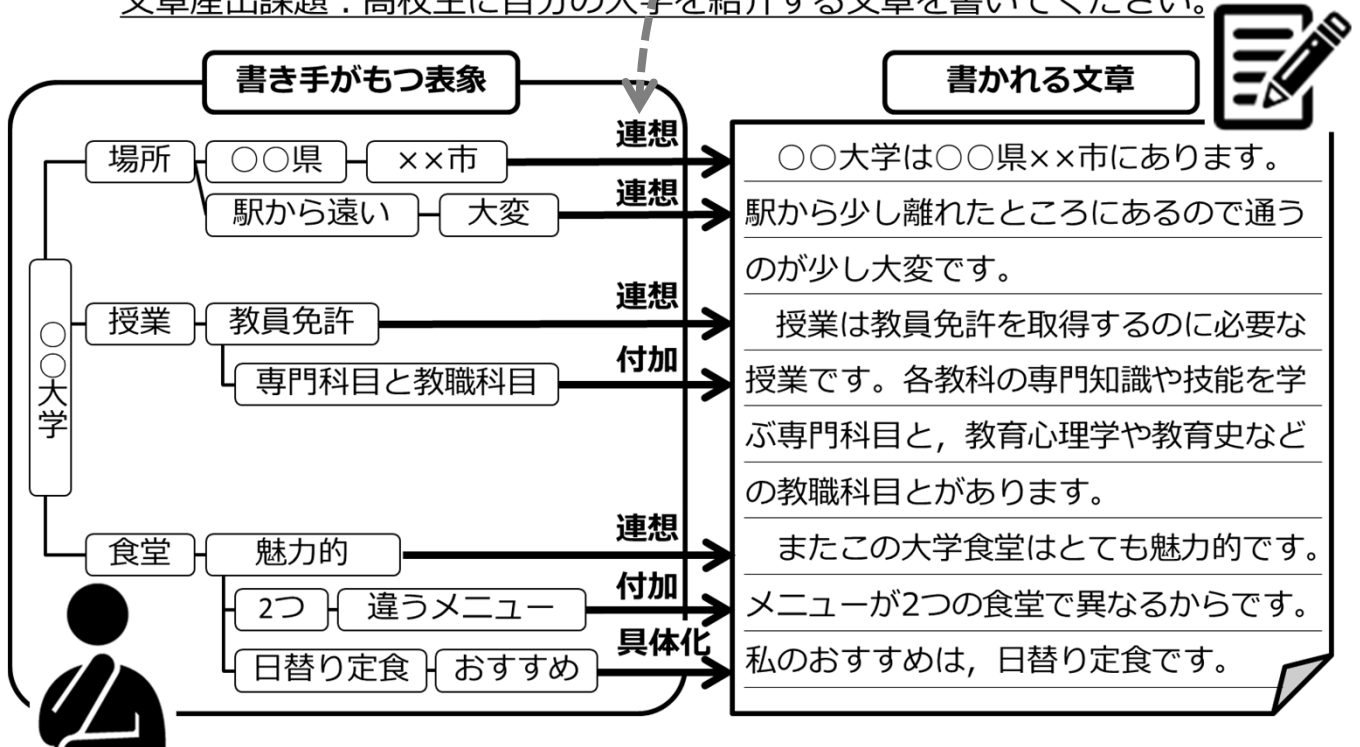
文章産出研究の紹介

文章を書く(産出する)過程では、まず何を書くか(テーマ)について読んだり聞いたりすることを通して心的な処理ができる形に情報を加工(符号化)して入力されます。その入力に基づき、テーマの理解と自分の知識とを融合して書くべきメッセージが設定されます。そして、それを文ごとに言語化(生成)し、出力しています。

最近、この文章産出の過程でどのような心的処理が行われているのかを解明しようとしています。また、児童生徒の文章産出過程について調べたいと考えています。将来的には児童生徒の作文に関する介入研究も行いたいと思っています。



文章産出課題：高校生に自分の大学を紹介する文章を書いてください。



山川真由・藤木大介 (印刷中). 文章産出における制御機能の役割 読書科学
 山川真由・藤木大介 (2015). 文章産出における心的表象の変化過程モデルに基づいた文章産出方略研究の展望 読書科学, **56(3)**, 124-137.
 Yamakawa, M., & Fujiki, D. (2014). Relationship between executive function and written texts. Psychonomic Society's 55th Annual Meeting. Long Beach, California, USA. (November 21)
 山川真由・藤木大介 (2014a). 文章産出における心的表象の表出過程のモデル化: 表象表出の自動性・制御性 認知科学, **20(4)**, 485-496.
 山川真由・藤木大介 (2014b). 文章産出における課題情報が表象表出過程に及ぼす影響 日本認知科学会第31回大会 名古屋大学 (9月19日) (日本認知科学会第31回大会論文集, 426-429.)